

## Euterpe

## 「Guilty Crown」の挿入歌<sup>そうにゅう か</sup>

さ の はな  
咲いた野の花よ  
あ あ どうか教<sup>おし</sup>えておくれ  
ひと な ぜ きず  
人は何故 傷つけあって  
あらそ  
争うのでしょうか

りん さ はな  
凜と咲く花よ  
そこから何<sup>なに</sup>が見<sup>み</sup>える  
ひと な ぜ ゆる  
人は何故 許<sup>ゆる</sup>しあうこと  
できないのでしょうか

あめ す なつ  
雨が過ぎて夏は  
あお うつ  
青を移した  
ひと  
一つになって  
ちい ゆ  
小さく揺れた  
わたし まえ  
私の前で  
なに い  
何も言わずに

か とも  
枯れていく友に  
まえ なに おも  
お前は何を思<sup>おも</sup>う  
ことば も は  
言葉を持<sup>も</sup>たぬその葉<sup>は</sup>で  
なん<sup>あい</sup>と愛<sup>つた</sup>を伝える

なつ ひ かげ  
夏の陽は陰<sup>かげ</sup>って  
かぜ なび  
風が靡<sup>なび</sup>いた  
ふた かせ  
二つ重<sup>かさ</sup>なって  
い あかし  
生きた証<sup>あかし</sup>を  
わたし うた  
私は唄<sup>うた</sup>おう  
な もの  
名もなき者<sup>もの</sup>のため